

IV 関係様式

■中堅教諭等資質向上研修に係る作成文書一覧 ※提出先:総合教育センター

文書名	様式	作成者	提出方法・提出期限等
研修計画立案のための評価票	様式1 (P.16)	(研修教員) 園長	市町村教育委員会(以下「地教委」)から示された期日に従う。
研修計画書	様式2 (P.17)	(研修教員) 園長	※様式1は親展扱い まとめて提出
代替申請書	様式3 (P.18)	園長	締切:令和7年5月16日(金) ※様式3は代替がある対象者分のみ
選択研修変更願	様式4 (P.19)	園長	研修計画書提出後、変更する場合に提出。
選択研修報告書 ※2回以上の研修会は終了後1枚にまとめて提出	様式5 (P.20)	研修教員	地教委から示された期日に従う。 8月末日までの受講分 締切:令和7年9月30日(火) 9月以降受講分 締切:令和8年1月30日(金)
成果報告書(事後評価票を含む)	様式6 (P.21)	(研修教員) 園長	地教委から示された期日に従う。 ※様式6は親展扱い
研修報告書	様式7 (P.23)	(研修教員) 園長	締切:令和8年2月27日(金)
教育事務所研修実施計画書	様式8	教育事務所	締切:令和7年5月16日(金)
教育事務所研修実施報告書	様式9		締切:令和8年1月30日(金)
体験研修依頼状	依頼文書例	研修教員	※体験先に体験1か月前まで
園内研修計画書(例)	様式例① (P.25)	研修教員 園長	※園保管
研修の記録(例)	様式例② (P.26)	研修教員	

提出の所定ルート

(紙媒体)

(紙媒体)

(PDF)

幼稚園: 園長 → 市町村教育委員会 → 教育事務所 → 総合教育センター

※教育事務所から総合教育センターへの提出は、教職研修班宛てデスクネッツメールで提出してください。

(PDF)

特別支援学校: 校長 → 総合教育センター

※総合教育センターへの提出は、教職研修班宛てデスクネッツメールで提出してください。

※記載の提出期限は総合教育センターの期限である。地教委へは地教委から示された期日に従ってください。

※報告様式の公印はすべて省略する。

※各種様式は総合教育センターのホームページからダウンロードが可能である。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sokyos/yousiki.html>



様式ダウンロード

記入例

令和7年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修
研修計画立案のための評価票

様式1

園 名		〇〇市立〇〇幼稚園				職氏名		教諭 〇〇 〇〇							
項 目		観 点				自己評価 (○を記入)				校長評価 (○を記入)					
						A	B	C	D	A	B	C	D		
園の保育力を構成する実践力	指導と評価に関する力	保育に関する最新の高度な専門的知識や技能を持っている。													
		幼稚園教育要領等の目標等を達成するための最新の高度な保育の方法・技術を身に付けている。													
		子供たちが豊かな心情や学ぼうとする意欲、健全な生活を送る態度などを身に付けるための保育の視点を持っている。													
		社会に開かれた教育課程の視点を踏まえた教材研究・環境の構成や援助への助言ができる。													
		カリキュラムマネジメントの視点を踏まえた保育の展開・評価・改善に取り組むことができる。													
		関係機関と連携した個別的教育支援計画・個別の指導計画の作成・活用・助言ができる。													
		発達や学びの連続性を考慮した保育に関して若手教員への助言ができる。													
	子供と関わる力	共感的コミュニケーションの力を備えているとともに、常に向上させるよう努めている。													
		子供の個性や発達に応じた最新の専門的知識を持っている。													
		子供を多面的・総合的に理解する視点を持ち、若手教員への助言ができる。													
		子供の心の変化や状況を長期的・継続的に把握する視点を持っている。													
		集団生活の観点から、保育や園行事の改善を実践し、教育課程編成に助言ができる。													
		幼児期にふさわしい生活を理解する姿勢を園全体で共有し、組織的対応の体制整備を支援できる。													
		教職員間・保護者や地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の支援することができる。													
	園を支える力	担当する学級や園務分掌における自己の役割と責任を自覚している。													
		全園的な視点から、運営上自らが担うべき役割を、適切かつ効率的に果たすことができる。													
		他の教職員とのコミュニケーション・協調性を図り、協働性を発揮しながら若手教員の意見等の把握・調整ができる。													
		地域・保護者や園外の専門家・関係機関との信頼関係の下での連携・協働した教育活動を主導し、若手教員への助言ができる。													
実践力の基盤となる意欲・人間性等	保育への情熱	子供に対して深い愛情を持って接している。													
		保育者としての高い使命感と情熱を持っている。													
		子供の命を守る強い覚悟を持っている。													
		園を安全で安心な生活の場とする心構えを持っている。													
		子供の諸権利を尊重するとともに、保育者としての高い倫理観と責任感を持っている。													
	たくましく豊かな人間性	精神的なたくましさを備えている。													
		広く豊かな教養と常識を身に付けている。													
		コミュニケーション力を備えている。													
		他者を思いやる心を持っている。													
		心身の健康を保持し、適切に自己管理ができる。													
	自己研鑽力	高度専門職としての教育公務員（保育者）であることを自覚している。													
		自ら学び続け、成長し続ける意欲を持っている。													
		課題意識を持って改善に努め、変革する挑戦心を持っている。													
		客観的な自己分析ができる。													
		教員同士で共に学び合う意識を持っている。													
主な研修歴		例) (H〇〇) 〇〇〇研修会 (H〇〇) 〇〇〇研修会 (R〇) 〇〇〇〇講習 ※欄に入る程度で記入してください。													
園長所見		※打ち込んでいただいて構いません。 4月1日以降の日付 令和7年4月〇日 〇〇市立〇〇幼稚園 園長 〇〇 〇〇 (公印省略)													

園名	〇〇市立〇〇幼稚園		氏名	〇〇 〇〇	園内研修 テーマ	【保育研究等】 例) 言葉で伝え合う幼児の育成
職名	教諭		担当クラス	5 歳児		【課題研究】 例) 地域素材を生かした保育の在り方～ICTの活用を通して～

	園内研修 日数	園内研修 日数	園 外 研 修			備考
			基本・専門研修 日数	基本1日、専門4日、事務所1日（会場等）	選択研修（会場等） 選択研修 日数	
4月				基本1日、専門4日、事務所1日（会場等） 5 / 2 5 / 30		
5月				【課題】①課題研究の計画立案		注意!! この様式に記入しても研修会を申し込んだことにはなりません。選択研修については、各自の申込みになります。作成の際は、実施計画P.9～の選択研修を必ず確認し記入してください。
6月		1		【保育】①実態の把握		
7月				【保育】②公開保育に向けた指導案作成		
8月		1		【課題】②フィードバック（町内探索）		※その他 1
9月		1		【保育】③公開保育・事後検討会		
10月		2		【保育】④保育研究のまとめ		
11月				【課題】③文献等による研究		
12月		1		【課題】④課題研究発表に向けてまとめ		
1月				1 / 15 専門研修4（総合教育センター）		
2月						
3月						
計						
※ 保育研究等 合計		4	基本・専門研修（総合教育センター） 合計		5	選択研修 合計
※ 課題研究 合計		4	教育事務所研修 合計		1	
園内研修 合計		8 日	基本・専門研修 合計		3	園外研修 合計
					※ 代替申請 合計	9 日

〇〇市立〇〇幼稚園

教諭 〇〇 〇〇 の令和7年度の中堅教諭等資質向上研修計画書を、上記のとおり提出します。

教育委員会 教育長

(公印省略)

注) ※は直接数字を打ち込んでください。

令和 7 年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修
代 替 申 請 書

令和 〇 年 〇 月 〇 日

〇〇市教育委員会教育長 殿

園 名 〇〇市立〇〇幼稚園

園 長 〇〇 〇〇 (公印省略)

下記のとおり相違ないことを証明し、選択研修の代替を申請します。

記

上の園名を入力すると、自動入力されます。

園 名	〇〇市立〇〇幼稚園
研 修 教 員 氏 名	
代 替 日 数	1 日
該 当 研 修 等	独立行政法人教職員支援機構主催研修
備 考	修了証の写しを添付

「代替日数」と「該当研修等」は、総合教育センター
担当に問い合わせ・確認の上、入力してください。

修了証等の写しがある場合は、備考欄にも入力し
てください。

※所定のルートで提出してください。

令和 7 年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修

選 択 研 修 変 更 願

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

〇〇〇市教育委員会教育長 殿

園 名 〇〇〇市立〇〇幼稚園

園 長 〇〇 〇〇 (公印省略)

下記のとおり、選択研修の変更をしたいので、許可くださるようお願いします。

記

研修教員氏名		〇〇 〇〇	研修会の名称の後に「(研修会の主催団体名)」を必ず記入してください。
変 更 前	研 修 会 名	重度・重複障害教育研修会 (総合教育センター)	
	研 修 期 日	令和 7 年 6 月 6 日 (金) ~ 令和 ()	プルダウンリストは、直接入力もできます。
	研 修 会 場	宮城県リハビリテーション支援センター	
	研 修 内 容	重度・重複障害教育における児童生徒の実態把握、学習指導の内容及び方法、医療的ケア児への対応等について理解を深める。	
変 更 後	研 修 会 名	〇〇支援学校公開研究会	
	研 修 期 日	令和 7 年 7 月 8 日 (火) ~ 令和 年 月 日 ()	
	研 修 会 場	〇〇支援学校	
	研 修 内 容	支援学校における公開授業	変更に関する具体的な事由を記載してください。 ※ 自身の研究テーマを踏まえて考えること。
事 由 (具 体 的 に)		当初選択していた研修会当日に、コロナ感染症に罹患したため、研修会を欠席しました。選択研修の日数が不足することから、現段階で申込可能な上記の公開研究会が見つかったため、申込みました。課題研究テーマに沿ったものであることから変更を希望します。	

※所定のルートで提出してください。

令和7年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修

選択研修報告書

所 属 園 名	〇〇〇市立〇〇幼稚園
研 修 教 員 氏 名	〇〇 〇〇
1 研修会名	インクルーシブ教育研修会①（総合教育センター）
2 研修期日	令和 7 年 7 月 30 日（水）～ 令和 年 月 日（ ）
3 研修会場	総合教育センター
4 研修概要（日程等）	詳細は「6」に記入するので、 概要のみで構いません。 9：30 （受 付） 9：50 オリエンテーション 10：00～12：00 講義「発達障害臨床から見た幼児児童生徒の理解と支援の在り方」 13：00～15：40 講義・演習「発達障害と愛着障害」 15：40～16：00 コンプリーション
5 研修に対する評価	プルダウンリストから選択してください。 ※今回の研修について、当てはまる記号を下から選んで、〔 〕に記入してください。 今後の教育活動において、 ア 参考になる内容がとても多かった イ 参考になる内容が比較的多かった ウ 参考になる内容が少ししかなかった エ 参考になる内容がなかった
6 研修の成果・感想等	研修会通过して、 ■ 受講した内容から特に学んだこと ■ 園現場で実践したいこと などを具体的に記述してください。

記入上の留意点

- (1) 8月末日までの研修は9月末日までに、それ以降については、1月末日までに提出してください。
※2月中に行われる研修会については、参加後に提出となります。
※2回以上で実施する研修会については、8月までに全ての研修が終了していなければ、終了後に1枚にまとめ、1月末日までに提出してください(その都度、分けて提出する必要はありません)。
- (2) 研修会ごとに1枚ずつ作成して提出してください。
- (3) 報告書は必ず、園長の指導の下作成し、提出してください。

成果報告書

所属園	〇〇市立〇〇〇幼稚園	職氏名	教諭	〇〇	〇〇
-----	------------	-----	----	----	----

1 主な研修内容と成果

園 内 研 修	
保育研究等のテーマ	
自身の保育研究等のテーマについての研究内容を分かりやすくまとめて記入してください。	
課題研究のテーマ	
自身の課題研究のテーマについての研究内容を分かりやすくまとめて記入してください。	
園 外 研 修	
主に、■基本研修 ■専門研修1～4 ■選択研修 について、どのような学びがあったのかを具体的に記入してください。	

2 今後の研修課題

中堅教諭としての自分自身のこれからの展望を含めて、記入してください。

3 中堅教諭等資質向上研修の事後評価

項 目	観 点	自己評価 (○を記入)				校長評価 (○を記入)			
		A	B	C	D	A	B	C	D
園の 保育力を構成する実践力	指導と評価に関する力	保育に関する最新の高度な専門的知識や技能を持っている。							
		幼稚園教育要領等の目標等を達成するための最新の高度な保育の方法・技術を身に付けている。							
		子供たちが豊かな心情や学ぼうとする意欲、健全な生活を送る態度などを育てる視点を持っている。							
		社会に開かれた教育カリキュラムに基づき、関係機関と連携して子供の発達や学びの連鎖を支援している。							
	子供と関わる力	共感的コミュニケーションを図り、子供の個性や発達を尊重している。							
		子供を多面的・総合的に見て、子供の心の変化や発達を支援している。							
		集団生活の観点から、子供の発達を支援している。							
		幼児期にふさわしい生活を理解する姿勢を園全体で共有し、組織的対応の体制整備を支援できる。							
	園を支える力	教職員間・保護者や地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の支援することができる。							
		担当する学級や園務分掌における自己の役割と責任を自覚している。							
		全園的な視点から、運営上自らが担うべき役割を、適切かつ効率的に果たすことができる。							
		他の教職員とのコミュニケーション・協調性を図り、協働性を発揮しながら若手教員への助言ができる。							
実践力の 基盤となる意欲・人間性等	保育への情熱	子供に対して深い愛情を持って接している。							
		保育者としての高い使命感と情熱を持っている。							
		子供の命を守る強い覚悟を持っている。							
		園を安全で安心な生活の場とする心構えを持っている。							
	たくましく豊かな人間性	子供の諸権利を尊重するとともに、保育者の権利も尊重している。							
		精神的なたくましさを備えている。							
		広く豊かな教養と常識を身に付けている。							
		コミュニケーション力を備えている。							
	自己研鑽力	他者を思いやる心を持っている。							
		心身の健康を保持し、適切に自己管理がされている。							
		高度専門職としての教育公務員（保育者）であることを自覚している。							
		自ら学び続け、成長し続ける意欲を持っている。							

自己評価（個人内評価）

得意
(強み)

A

B

C

D

不得意
(弱み)研修を通しての**変容**を加味しながら自己評価を行う

どちらも「○」を打ち込んでください。

園長評価

○ 中堅教諭として期待される水準を

A・・・上回る

B・・・やや上回る

C・・・やや下回る

D・・・下回る

研修以前との比較を含め、評価する

以上のとおり報告します。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

所属園 ○○市立○○幼稚園

研修教員 職・氏名

教諭

○○ ○○

園長所見

※ 打ち込んでいただいて構いません。

「園名」「職・氏名」は表の園名・職・氏名を記入していると自動入力されます。

令和 8 年 ○ 月 ○ 日

○○市立○○幼稚園

園長

○○ ○○

(公印省略)

記入例

研修報告書

園名	〇〇市立〇〇幼稚園		氏名	〇〇 〇〇		園内研修 テーマ	【保育研究等】 例) 言葉で伝え合う幼児の育成
職名	教諭		担当クラス	5 歳児			【課題研究】 例) 地域素材を生かした保育の在り方～ICTの活用を通して～

	園内研修 日数	園内研修 内容	基本研修 日数	専門研修 日数	園外研修		備考
					基本研修 日数	専門研修 日数	
4月			5 / 2 5 / 30	基本研修 (オンライン配信)	1		
5月	5 / 12	【課題】 ①課題研究の計画立案	1				選択研修を変更した場合は、 ①変更前の研修を見え消しし、事由を併記してください。 ②選択研修報告書変更願(様式4)を作成、提出してく
6月	6 / 9	【保育】 ①実態の把握	1				
7月	7 / 8	【保育】 ②公開保育に向けた指導案作成	1	7 / 25 7 / 29	専門研修 1 (総合教育センター) 専門研修 2 (総合教育センター)	2	
8月	8 / 5	【課題】 ②フィードバック (町内探索)	1	8 / 4 8 / 29	専門研修 3 (総合教育センター) 教育事務所研修 1	1	※その他
9月	9 / 6 9 / 24	【保育】 ③公開保育・事後検討会 【保育】 ④保育研究のまとめ	2				③その上で、変更後の研修を記入してください。
10月					10 / 8	異校種体験 (〇〇市立〇〇小学校)	
11月							
12月		【課題】 ④課題研究発表に向けてまとめ	1				
1月				1 / 15	専門研修 4 (総合教育センター)	1	
2月							
3月							
計		※ 保育研究等 合計 4 ※ 課題研究 合計 4	8 日	基本・専門研修(総合教育センター) 合計 教育事務所研修 合計	5 1	選択研修 合計 ※ 代替申請 合計	2 8 日

〇〇市立〇〇幼稚園

教諭

〇〇 〇〇

令和7年度の中堅教諭等資質向上研修について、上記のとおり報告します。

注) ※は直接数字を打ち込んでください。

〇〇市立 〇〇幼稚園

園長 〇〇 〇〇

(公印省略)

体験研修（異校種・企業・施設・NPO）依頼文例

令和 年 月 日

（依頼先所属長） 様

幼稚園 園長

令和 7 年度中堅教諭等資質向上研修に係る体験研修受け入れについて（依頼）

貴職（校・施設等）におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
本県の教育行政につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本県では教職経験 10 年（幼稚園等は 8 年）を経過した教職員の資質向上のため
中堅教諭等資質向上研修を実施しています。その一環として、より視野を広め、豊かな人
間性を培うことを目指し、研修内容に「体験研修（異校種・企業・施設・NPO）」を位
置づけております。

つきましては、御多用中大変恐縮ですが貴所（校）におきまして、体験研修を下記によ
り受け入れていただきたくお願い申し上げます。

記

1 日 時

2 場 所

3 内 容

4 研修教員名

5 その他

6 （必要によって項目を設ける）

〇〇園	
担 当	〇〇 〇〇
電 話	
F A X	
E-mail	

「園内研修計画書」（例）

様式例①

【保育研究等 テーマ 】	
【課題研究】 テーマ	

所属園（ ）

職・氏名（ ）

回数	月	日	時間帯	研 修 内 容 等
1			～	
2			～	
3			～	
4			～	
5			～	
6			～	
7			～	
8			～	
9			～	
10			～	

※園内研修は、年間8日以上の計画を立てる。

中堅教諭等資質向上研修「研修の記録」

○ ○ 幼稚園

氏名 _____

園 長	副園長・教頭等	担当

月 日 ()		研修場所		
種 別	園 外 研 修	研修会名		
	園 内 研 修	時 間 帯	～	
		研 修 名		
研 修 内 容 等				
研 修 教 員 所 感				
備 考				

※園内研修の場合は、備考欄に指導者所感を記入する。